


SDGs おおたゴールドスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 2025年5月13日

事業者情報					
事業者名		株式会社ケイエスアイ			
代表者 職・氏名	職名	代表取締役			
	氏名	石子 雅則			
ホームページ URL (任意)		https://www.ksi-inc.co.jp/			
事業者ロゴ (任意)		 株式会社 ケイエスアイ			
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>少子高齢化の影響により労働力不足が顕在化することが予想されるが、働き方改革やDXを推進することで、時代に合った企業へ変化することが望まれる。一方で、若い社員の所得水準の向上を進めることで、子育てをしやすい環境を整備し側面から次世代の育成を推進する器としての企業となる。また、労働者が生活を営む上で必要な公共性のある存在であり続けることが求められる。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
<p>1 貧困をなくそう</p> 	<p>2 飢餓をゼロに</p> 	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p> 	<p>4 質の高い教育をみんなに</p> 	<p>5 ジェンダー平等を實現しよう</p> 	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p> 
		○	○	○	○
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p>8 働きがいも経済成長も</p> 	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p>12 つくる責任 つかう責任</p> 
○	○	○		○	○
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p>14 海の豊かさを守ろう</p> 	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p>16 平和と公正をすべての人に</p> 	<p>17 パートナーシップで目標を達成しよう</p> 	
			○	○	

目標の達成に向けた重点的な取組内容等			
分野 (該当分野に チェック) (複数選択可)		SDGsゴール (メイン・サブ) の数字を記入 (複数記入可)	目標の達成に向けた重点的な取組
①	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 11 【サブ】 6、7、12 ・廃棄物処理業を通じて街の美化や公衆衛生の向上を推進することで、住みやすい環境づくりへ貢献する。 ・廃棄物の適正処理を推進することにより、有害物質の飛散や流出を防止することで、地域環境の安全へ貢献する。 ・デジタコ全車両導入により、より低負荷な活動を推進することで、地域の環境改善に貢献する。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>	
②	経済	<input checked="" type="checkbox"/>	【メイン】 8 【サブ】 4、12、16 ・社員の所得水準の向上を進めることで、地域に雇用を生み出し次世代をはぐくむ環境作りに貢献する ・社員の講習会参加費用を負担し、資格取得支援等を推進することで、働きがいのある職場づくりを推進する。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input type="checkbox"/>	
③	経済	<input type="checkbox"/>	【メイン】 17 【サブ】 11、12 ・商店街などの地域コミュニティと連携し地域の課題を改善することに協力することで、街の美化と公衆衛生の向上に貢献する。 ・地域コミュニティへ有害廃棄物を含む様々な廃棄物の適正処理を提供し、地域の環境保全に貢献する。
	社会	<input checked="" type="checkbox"/>	
	環境	<input checked="" type="checkbox"/>	

進捗報告			
	進捗状況（1年目）	進捗状況（2年目）	進捗状況（3年目）
①	<ul style="list-style-type: none"> ・ネズミやカラスなどの害獣対策として排出事業者へ蓋つき容器での排出を提案し公衆衛生の向上を推進した。 ・電池類やアスベスト含有廃棄物などの有害廃棄物の適正な処分について排出事業者へ分別などの協力を求めた。 ・デジタコの運転評価システムを利用して、毎月各グループ上位者5名のドライバーにはエコ安全ドライブ賞、年間の各グループトッ 		

	<p>プのドライバーには年間チャンピオン賞を贈ってエコドライブを推進した。</p>		
②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3.8～4.0%の賃上げを実施し社員の所得水準の向上を図った。 ・ 運行管理者の資格取得支援を行い、2名が合格した。資格手当を支給して働き甲斐のある職場づくりを推進した。 		
③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の排出状況について写真を撮影し排出事業者へフィードバックすることで、蓋つき容器の蓋が閉まっていないことでネズミが防げていない状況や、ゴミ袋の口をきちんと結んでいないことでゴミが飛散している状況などを共有し、街の美化と公衆衛生の向上に貢献した。 ・ 蛍光灯や乾電池など有害廃棄物も含む粗大系産業廃棄物処理サービスを提供して、地域の環境保全に貢献した。 		